

こども家庭庁 こども家庭庁における第4次犯罪被害者等基本計画の進捗状況等

1.直近の児童虐待の現状及びこども家庭庁の取組み

- 令和5年度児童虐待相談対応件数:225,509件 (対前年度比+5.0%(10,666件の増加))
- 児童相談所の体制及び専門性の強化等を推進⇒全ての児童相談所において24時間365日対応可能な体制を整備等
- 市区町村に対し、全ての妊産婦、子育て世帯、こどもへ一体的に相談支援を行う機能を有する「こども家庭センター」の設置を努力義務化
 - ⇒全国**917**市区町村(52.7%)で設置済 (今和6年10月1日時点)

2.犯罪被害者等施策主管課室長にお願いしたいこと

- 犯罪被害者に係る相談支援等において、**児童虐待が疑われる児童や、子育てや出産に関し悩みを抱えている保護者等**を把握した場合には、**児童相談所やこども家庭センター**に情報 提供をいただくなど、ご協力をお願いいたします。
- 虐待が疑われる場合等に、すぐに児童相談所に無料で通告・相談ができる児童相談所虐待対応ダイヤル「189」や、子育てや親子関係に悩んだときに匿名で相談できる「親子のための相談LINE」を開設・運用しているため、こうした支援ニーズがあるこどもや子育て家庭等を把握した場合には、同ツールをご紹介ください。



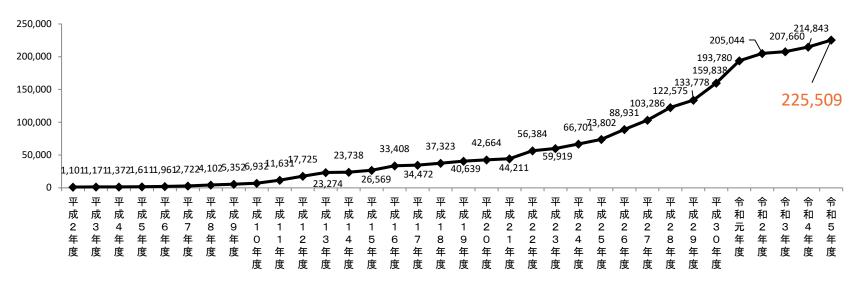
参考資料

児童相談所における児童虐待相談対応件数とその推移

(令和7年3月現在)

〇全国233か所の児童相談所における令和5年度の児童虐待相談対応件数は 225,509 件。

- ※ 対前年度比+5.0%(10,666件の増加)(令和4年度:対前年度比+3.5%(7,183件の増加))
- ※ 児童相談所における児童虐待相談対応件数とは、児童相談所が相談を受け、援助方針会議等の結果、児童虐待と判断して指導や措置等を行った件数。 【主な傾向】
- ・心理的虐待に係る対応件数の増加(令和4年度: 128,114件→令和5年度: 134,948件(+6,834件))
- ・警察等からの通告等による児童虐待相談対応件数の増加(令和4年度:112,311 件→令和5年度:116,649 件(+4,338件))
- 〈令和4年度と比して児童虐待相談対応件数が増加した自治体への聞き取り〉
- 関係機関の児童虐待防止に対する意識や感度が高まり、関係機関からの通告が増えている。

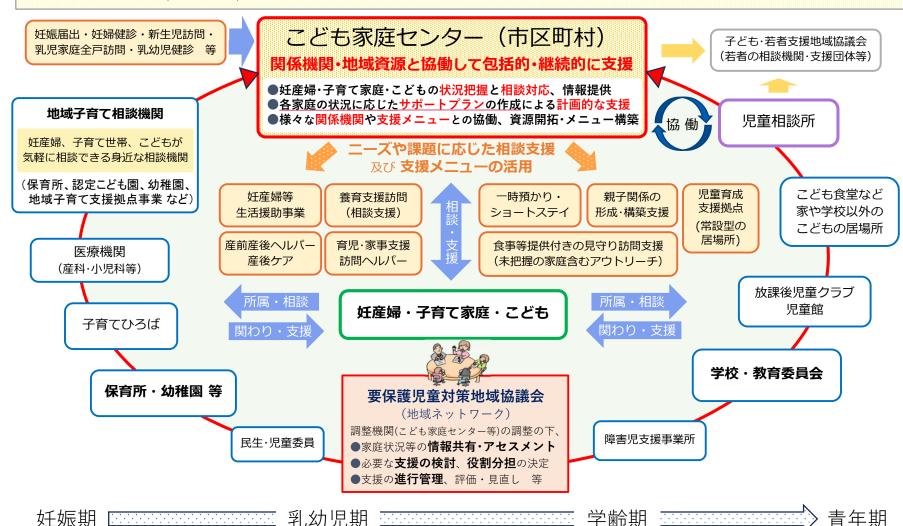


(注) 平成22年度の件数は、東日本大震災の影響により、福島県を除いて集計した数値。

年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
件数	66,701	73,802	88,931	103,286	122,575	133,778	159,838	193,780	205,044	207,660	214,843	225,509
対前年度比	+11.3%	+10.6%	+20.5%	+16.1%	+18.7%	+9.1%	+19.5%	+21.2%	+5.8%	+1.3%	+3.5%	+5.0%

こども家庭庁 こども家庭センターを中核とした包括的・継続的な支援

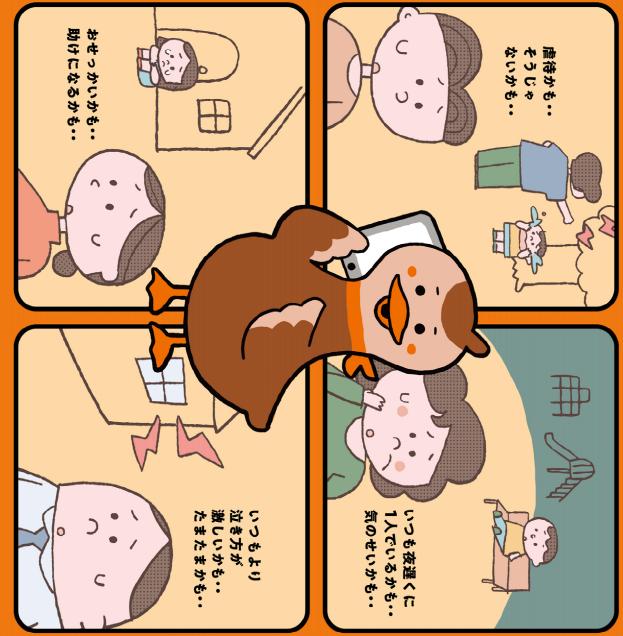
- 市町村において、妊産婦や子育て家庭を**早い段階から支援して子育てを支える**(身近な市町村の強み)
- 市町村にこども家庭センターを設置し、妊娠届や各種健診、様々な関係機関との連携などを通じて 早い段階で家庭の困難を把握・支援する中核を担い、地域全体で継続的に家庭を支える体制を強化
- ○設置率52.7%(R6.10.1) → 令和8年度までに全市区町村に整備するため開設や運営の経費を補助



でもいいんです



気になったら に電話しようり



虐待対応 ダイヤル 4



児童相談所

通話無料 匿名可能 秘密厳守

プロがいます。 親子を救う



_{こども家庭庁} こども家庭庁

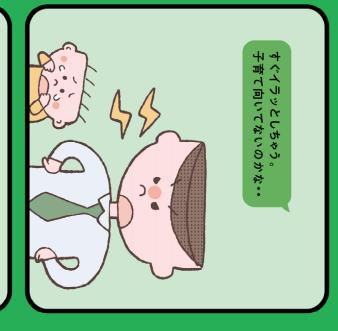


親子のための

子育での悩みには 相談LINEが いいかも)

E 名可能 秘密厳守 親子を支える プロがいます。









相談LINEに まずは登録

子ども虐待防止 オレンジリボン運動

- LINE

っ^{どもまんな}が こども 家庭庁